



中学部 ようこそ先輩



12月5日(火) 高等部の2名の先輩をお招きし、高等部の様子について聞く「ようこそ先輩」を行いました。高等部の時間割や行事、高等部生活の楽しいことを分かりやすく話してくれました。中学部の生徒達は、質問したり、メモをとったりと、自分の将来のために話を聞いていました。



事後学習では、高等部に行きたいと全員が答え、高等部の学習や生活に期待が高まっているようでした。高等部について知ることができた有意義な時間となりました。

第7回岩手県特別支援学校技能認定会

11月9日(木)に、第7回岩手県特別支援学校技能認定会(沿岸南部地区)が、釜石祥雲支援学校を会場として開催されました。本校からは2年生2名、1年生3名、計5名が参加し、見学した生徒も開閉会式で活躍しました。

技能認定会は、一般就労を目指す生徒の作業の様子を企業の方に評価していただき、就労に結び付けていこうとするものです。参加した生徒だけではなく、見学した生徒にも「働く力」がどの程度求められているかを認識できる機会となります。



今年度は「清掃」種目が実施され、指示書を見て、テーブル上の片付けとゴミの回収をしたり、テーブル拭きと椅子の整理をしたりする作業を行いました。作業自体は学校生活や実生活の中で行ったことがある内容でした。緊張感のある中で、指示された内容に一生懸命に取り組もうという姿が見受けられました。

評価では技能面だけではなく、挨拶や報告・連絡・相談、指示を素直に聞くなど、働く上で必要な態度面が、どの生徒も評価されていました。



農福連携体験学習会

12月18日(月)、岩手県社会福祉協議会主催の「農福連携体験学習会」が本校体育館で行われ、高等部1・2年生が参加しました。JA おおふなどの営農部の方々にご協力いただき、野菜出荷用の段ボール組み立て、リンゴ贈答用の箱詰め作業、リンゴの糖度調べなどを体験しました。甘さの違うリンゴを試食して、美味しいリンゴの見分け方も学ぶことができました。



事業所紹介 かまいしケア・ステーション

今春、釜石市に新しい事業所が開所しますのでご紹介します。

【名称】 「かまいしケア・ステーション」

【所在地】 釜石市上中島町4丁目

【事業内容】 就労継続支援事業(B型)、生活介護事業

【定員】 就労継続支援(B型)…20名 生活介護…20名

【開所日】 月～金曜日 9:00～15:00

【送迎対象地域】 釜石市・大槌町

【作業内容】 就労継続支援事業(B型)

…部品組み立て、検査などの受託作業

生活介護では、入浴介助や作品作り、さまざまなレクリエーション活動を行います。

☆現在、釜石市身体障害者福祉センターの隣に新しい事業所を建築中です。

令和6年4月1日に開所予定です。

気仙地域20歳を祝う会

1月13日(土)、大船渡市の非営利型一般社団法人・かたつむり主催による「20歳を祝う会」が、まるしち・ザ・プレイスで開かれました。

2年前に卒業した17名が節目の年を迎え、この日は10名が出席しました。就労継続支援B型事業所@かたつむりの利用者の方々も参加しました。

今回は、大船渡市の淵上清市長も出席され、祝辞を述べられました。

会食しながら幼少期の写真が映し出され、思い出のエピソードを交え旧友との交流を深めました。普段はあまり話さない野田さんが、さとう宗幸さんの「青葉城恋歌」を熱唱し、会場を盛り上げました。

抽選会後には、恒例の♪うらじゃ音頭♪を全員で踊り、汗をかきながらみんなで祝福しました。(もちろん!!市長さんも踊りました。)

誓いの言葉は、本校に12年間在籍した畑中柁樹さんが述べました。

「小学部時代は音楽と体育を頑張りました。中学部・高等部では作業学習を頑張りました。自分自身を大きく成長させてくれたのは、小学部高学年から利用した寄宿舎での生活でした。洗濯や掃除の仕方を覚え、今でも自分でやっています。祝う会を開いてくださった@かたつむりさんには感謝しております。本当にありがとうございました。」と、立派に挨拶しました。

話は変わりますが……

@かたつむりさんでは、念願のグループホームが赤崎町に完成いたしました。ワンルームマンションみたいな空間となっており、居室・バス・キッチン・トイレ・冷蔵庫・洗濯機が各部屋に備わっていて充実しています。

1月4日(木)から入居しています。(定員4名)

